

# 令和7年度秋期 プロジェクトマネージャ試験合格発表 分析コメント

(株) アイティック IT人材教育研究部 2025.12.25

10月12日（日）に行われた令和7年度秋期の情報処理技術者試験について、応用情報技術者ほか高度系5試験の合格発表がありました。IPAから発表された得点分布など統計データの分析結果をもとに、情報処理安全確保支援士試験の分析コメントをお知らせします。

## ■プロジェクトマネージャ試験 (PM)

[令和7年度秋期 プロジェクトマネージャ試験 統計情報]

応募者	13,540人
受験者	8,511人
合格者	1,219人
合格率	14.3%

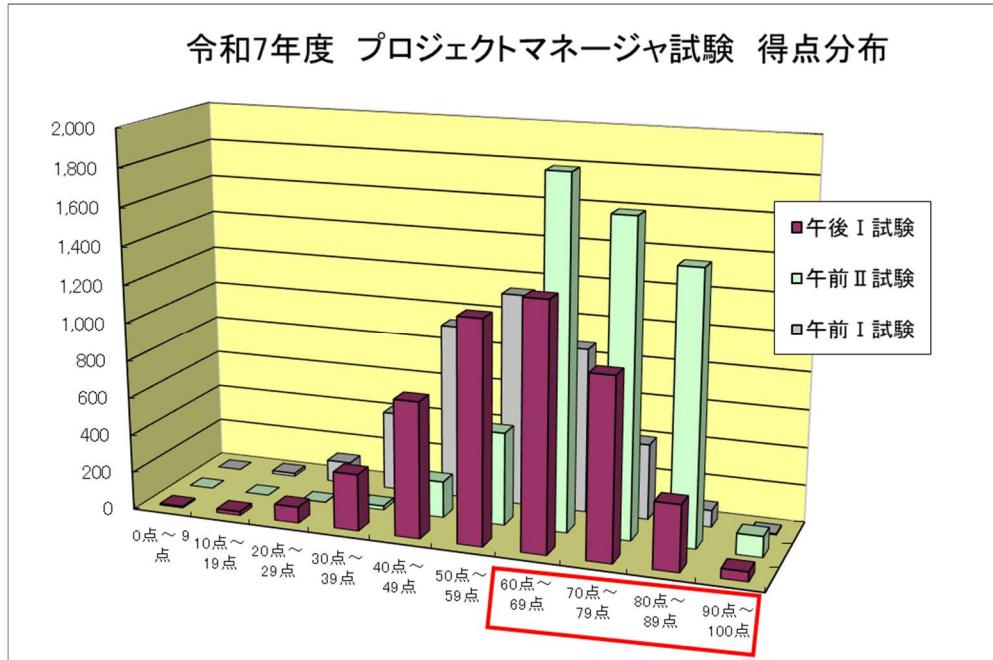
令和7年度秋期のプロジェクトマネージャ試験の合格率は14.3%で、前回の13.9%から少し増えましたが、平成21年以降の今の試験制度になってからとしては平均的よりやや高い合格率です。

次に発表された得点分布の分析とグラフを示します。

(令和7年度秋期 プロジェクトマネージャ試験 スコア分布)

得点	午前I試験	午前II試験	午後I試験	午後II試験	合格者
0点～9点	0	0	9	D 263	1,219
10点～19点	17	0	21		
20点～29点	115	1	86		
30点～39点	421	21	299		
40点～49点	932	192	714		
50点～59点	1,131	490	1,168		
60点～69点	874	1,843	1,290		
70点～79点	401	1,651	946		
80点～89点	89	1,424	345		
90点～100点	6	110	51		
計	3,986	5,732	4,929	2,614	1,219
対前試験比率		143.8%	86.0%	53.0%	46.6%
午前I免除者概算	4,525	53.2%			

合格者数	1,219	採点者数の割合	合格者数との差
午前I 60点以上合計	1,370	34.4%	151
午前II 60点以上合計	5,028	87.7%	3,809
午後I 60点以上合計	2,632	53.4%	1,413
午後II-A評価	1,219	46.6%	0



午前 I 試験免除の人は増える傾向にありますが、得点分布を分析してみると、今回午前 I 試験の免除者は概算で 4,525 人（53.2%）おり、受験者の 5 割が午前 II からの受験となっています。この午前 I 試験で基準点 60 点以上取ることができた人は 1,370 人（受験者の 34.4%）でした。前回は受験者の 65.2% が 60 点以上取れていて今回大幅に減ったので、試験が難しかったことを示しています。

午前 II 試験で基準点以上の人には 5,028 人（受験者の 87.7%）でこちらは前回の 67.7% から大きく増えています。これは、難しかった午前 I 試験を通過した人であることによるものと思われます。

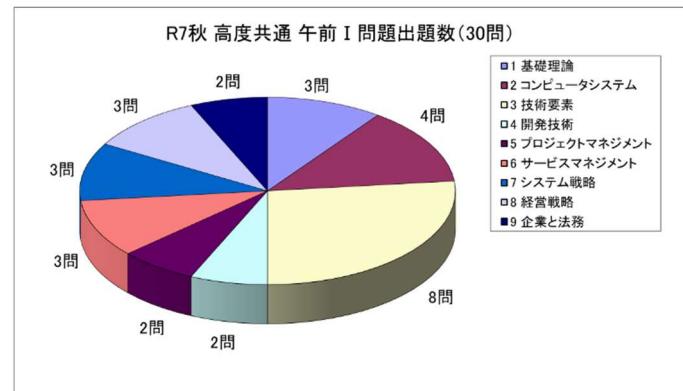
また、午後 I で基準点（60 点）以上取れた人は 53.4% で、前回の 61.0% から減りました。最後の午後 II で合格点の A 評価だった人は 46.6% で、前回試験の 44.1% から少し増えています。

## ■令和 7 年度秋期 プロジェクトマネージャ試験の出題内容について

### 〔午前 I 試験（高度試験の共通知識問題）〕 30 問出題／30 問解答、50 分

高度試験で共通して出される午前 I 試験の 30 問は、従来どおり、すべて応用情報技術者試験（AP）の午前試験 80 問の中から選ばれていて、テクノロジ系 17 問（57%）、マネジメント系 5 問（17%）、ストラテジ系 8 問（26%）という出題比率です。

午前 I 試験には免除制度がありますが、高度試験を受ける人の約 4 割が午前 I 試験から受験しています。今回の午前 I 試験で 60 点以上の得点で突破できた人は高度試験全体で 40.6% いましたが（前回は 44.6%），平均的には 5~6 割の突破率なので、今回と前回の試験が難しかったことを示しているといえます。出題範囲が広いため問題を難しく感じる人がかなり多く、最初の午前 I 試験でつまずかないよう、早めに試験対策の学習を始め、確実に知識を理解していく必要があります。



- ・今回の午前 I 試験は、約 6 割が過去問題でしたが、難しい考察問題が減って、文章問題が増え、

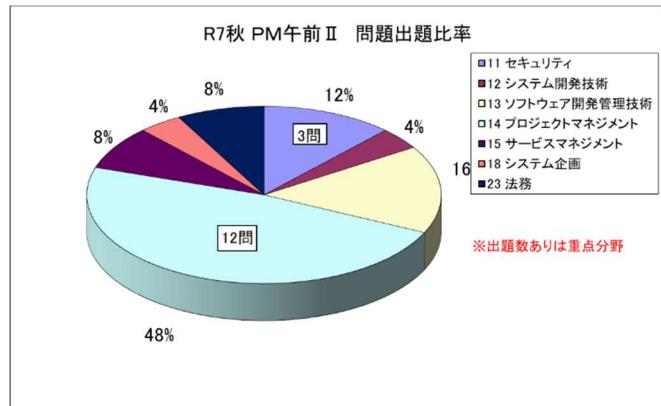
前回より解きやすい試験だったといえます。

- ・重点分野のセキュリティの出題数は前回と同じ4問で、最も多い出題数です。
- ・新傾向問題は7問で前回の8問とほぼ同じでしたが、難しい内容のものは少なかったといえます。

#### (午前Ⅱ試験(専門知識問題)) 25問出題/25問解答, 40分

午前Ⅱ試験では、専門分野のプロジェクトマネジメント(PM)分野から12問出題されました(前回と同じ)。前回試験実施前にPMBOKが第7版に変わり出題されるか注目しましたが、前回に続いて今回もありませんでした。なお、JIS Q 21500:2018「プロジェクトマネジメントの手引」からは4問の出題がありました(前回2問)。過去問題の出題は約7割でしたが、プロジェクトマネージャ試験の過去問題は7問でしたが、複数の年度の試験から少しずつ選ばれていました。

午前Ⅱ試験の内容で注意すべきこととして、実務内容に近い事例を提示して考える問題が出題される場合です。このような問題は解答するのに時間がかかるので注意が必要です。今回は1問だけでしたが、前々回のR5年試験では4問もありました。次回の試験で、またこのような問題が増える可能性もあるので、R5年度の午前Ⅱ問題を解き、正解できるよう学習しておいてください。



#### (午後Ⅰ試験) 3問出題/2問解答, 90分

午後Ⅰ問題の出題内容は、問1がプロジェクトの計画、問2がステークホルダ・コミュニケーション、問3がプロジェクトの計画変更・リスク対応でした。このうち、問1では生成AIの活用という新しい内容が含まれていましたが、個別のAI知識が必要な問題ではありませんでした。全体としてオーソドックスな内容で例年どおりの難易度だったといえます。

- ・問1 生成AI活用のシステム開発・導入・運用・保守を行うプロジェクトの計画立案  
(予備校) 普通～やや難
- ・問2 製薬会社におけるCRM刷新プロジェクト(製薬会社) 普通
- ・問3 プロジェクト実施中の計画変更(商品取引事業) 普通

#### (午後Ⅱ試験) 2問出題/1問解答, 120分

午後Ⅱの論述式問題の内容は、問1がプロジェクトの資源関連、問2がリスクマネジメント関連でした。問1はメンバーの技術的側面とは別の「人間的側面」について記述する必要があり、少し書きづらい内容だったといえます。問2はプロジェクトマネージャとして実務的にも通常検討するリスクマネジメント関連なので問1と比較して書きやすい内容だったと思われます。

なお、これまで設問Aの記述文字数は「800字以内」でしたが、今回の試験では「400字以上800字以内」となり、最低記述文字数の条件が加わっています。

- ・問1 システム開発プロジェクトにおけるチームの育成計画について
- ・問2 システムの円滑な稼働開始を危うくするリスクマネジメントについて

### ■令和8年度のプロジェクトマネージャ試験の対策について

次回令和8年度から、応用情報技術者と高度情報処理技術者試験がPCで受験するCBT(Computer Based Testing)になることがIPAから公表されました。従来の記述式の設問もCBTで実施されることになっています。なお、プロジェクトマネージャの午前ⅠとⅡの試験はA-

1とA-2試験に、午後Iと午後II試験はB-1, B-2試験となり、名称は変わりますが出題内容は変わらないとされています。

まず、科目A-1試験（旧午前I試験）対策で気を付ける必要があることとして、出題範囲が非常に広いため、計画立ててなるべく早く試験対策を開始する必要があることです。過去の統計情報を探査すると、60点以上取れた人は4割から5割台が多く、問題が難しいときには3割台のときもありました。また、過去に出題された高度の旧午前II試験の難しい問題も出題されることがあるので、過去に出題された応用情報技術者試験の問題を演習として活用して、日頃から知識を増やしていく、余裕をもって7割以上正解できるように理解度を上げてください。学習教材としては、これまで出題された出題内容のポイント事項と必須問題を重点的に解説したアイテック刊行の「2026-2027 高度科目A-1・応用情報 科目A 試験対策書」で効率よく学習を進めてください。

科目A-2試験（旧午前II試験）で専門知識として、プロジェクトマネジメントの問題が出題されますが、科目B-1試験で出題される事例問題の内容を理解するための必須知識といえます。応用情報技術者試験で出題されるプロジェクトマネジメント関連の知識を基礎として、さらに詳細な内容まで理解する必要があります。

科目B-1, B-2試験（旧午後I, 午後II試験）の対策としては、各問題の出題テーマに関連する専門知識を確実に理解し、問題事例に対して学んだ知識が適用できるようになるまで、しっかり演習を行う必要があります。なお、専門知識の中でも特に重要な内容について解説し、科目B試験問題の解法ポイントを論文試験含めて実践的に解説した参考書として、アイテック刊行の「2025-2026 プロジェクトマネージャ「専門知識+午後問題」の重点対策」がありますので、科目B試験対策の教材として、ぜひ活用してください。また、科目B-2の論文試験対策を重点的に行いたい場合は、実際の論文記述例を数多く収録した「プロジェクトマネージャ 合格論文の書き方・事例集 第6版」がありますので、この教材もぜひ活用してください。